

創立120周年を迎えた 広島商工会議所

地元商工業のよりどころ

課題解決へ高まる期待感

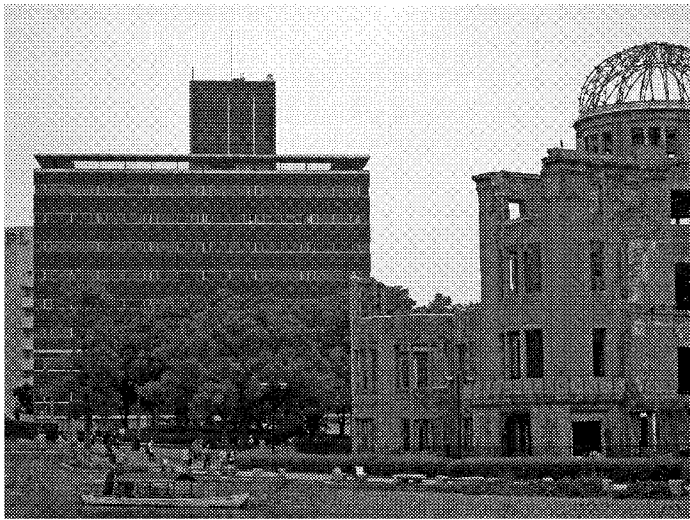
広島商工会議所は1891年(明治24)1月12日に広島商業会議所として設立され、2011年に創立120周年を迎えた。神戸、名古屋、岐阜に次いで東京、大阪と並んで認可され、全国有数の歴史を誇る商工会議所である。この120年間、語り尽せないほどの時代の変化の中で、地元商工業者が頼るべき地域経済団体として、広島市の経済発展、そして中小企業の振興に寄与してきた。会員数は3000以上を数え、組織率は27%に達している。広島地域には自動車産業をはじめとする製造業が歴史的に集積し、経済成長をけん引してきた。モノづくりについては世界トップクラスと表現しても過言ではない。しかしこの優位性にも陰りが見えてきた。製造業は生産拠点を海外に移転を強め、個人消費も伸び悩んでいる。また国全体の課題でもある少子高齢化も無縁ではない。まさに課題は山積している。しかし広島地域は、原子爆弾によって壊滅状態になったにもかかわらず、官民が一致団結して復興に取り組み、今や人口100万人を超える大都市へと成長した。山積する課題に対し、商工会議所の果たすべき役割はますます重要になっている。また期待も高まっている。

商業会議所から

商工会議所へ

広島商工会議所の前身である広島商業会議所が発足したころ、全国各地でも同様の商工団体が生まれていた。当初は法的な裏付けのないままだったが、1890年(明治23)に商業会議所条例が制定され、広島でも設立に向けて動きがつき、急ピッチで創設作業が進められていった。翌1891年には発起人会が発足し、初代会頭に栗村信武氏が選ばれ正式に発足した。当時、広島市の人口は10万人に満たず「諸会社」として記載されていたのはわずか9社。広島の経済界は全国的にも高いレベルではなかった。

その後経済の近代化に伴い商業会議所はさまざまな分野で政策提言を行う。そして日本経済が工業国(脱皮)していく中、1928年(昭和3)1月1日に広島商工会議所として再発足するのである。その背景には広島地域においても近代的工業が台頭し産業構造が大きく変化したことがある。1945年8月、広島は灰じんに帰した。当時の広島市長も被爆死するという混乱の中、いち早く復興に立ち上がったのは民間組織だった。戦後まもなく復興財団などが組織され、復興全般にかかわっていった。戦時



1946年9月に社団法人として再発足。そして商工会議所法が制定され、今日の形がスタートするのは1954年のことだ。創立以来、商工会議所の活動の柱は「建議・要望」の3つに大別される。建議・要望は20年前の設立以降、連綿と続く商工会議所の大きな柱の一つだ。また人材育成につながる従業員の表彰制度は1993年(大正2)年に始まっている。これも歴史ある事業だ。近年では各種検定試験のメニューが用意され、企業が活用している。さらに経営相談についても1934年に相談部を開設し、本格的に開始している。これらの事業は時代の要請に応じて形を変えながら、今も柱として位置づけられている。……

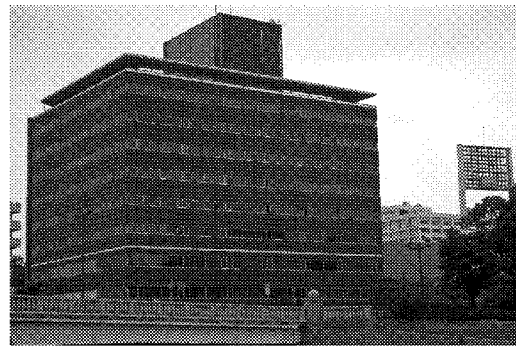
▲現在の商工会議所ビルは取り壊し、現在解体中の旧広島市民球場跡地に移転する計画。積年の課題が解決に向け前進する。

そして次代へ

広島商工会議所は2009年7月、「広島商工会議所中期行動計画」を故知新、次代につなぐ120年の想い」をまとめた。創立120周年に向けた活動方針を取りまとめたもので、高橋正光産業政策委員会委員長(萬国製針社長)を先頭に各委員、アドバイザーが約9カ月間にわたって討議した結果だ。7つの部会がそれぞれ部会員に対しアンケートを実施し、その声を吸い上げた。その声をもとに、すなわち「産業界の声を表現」「都市づくりの推進」「総合経済団体としての基盤強化」である。この理念をベースに3つのテーマを設定。それぞれのテーマと2011年のあるべき姿をイメージしながら合計22のアクションプランを策定した。

まずは「産業の発展(産業界の声を表現・企業と人材の育成)」である。オビエリターとしての要望・提言活動の強化をはじめとした8つのアクションプランを策定した。さらに「都市格の向上(『州都広島』をめざす都市づくりの推進)である。道州制の導入を視野に入れた、活気にあふれる都市空間づくりなど7つのアクションプランを掲げた。そして「人財サービス(人財の育成・基盤の強化)。組織強化は不断の課題だが、全国同様、広島においても会員

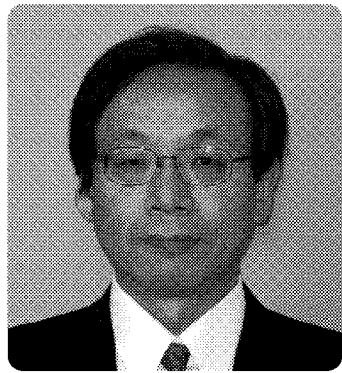
数は先細りが続いている。具体的な目標を定めつつ7つのアクションプランを提示した。策定に先立ち2008年1月には全会員を対象に、事業についてのアンケートを行った。力を入れるべき事業について28項目からの選択方式で回答を集約したうえで、上位を占めたのは発足以来の柱である「建議・要望」「人材育成」「経営相談」に関するものだった。この結果を基に、また課題は山積である。限られた経営資源の中で、具体的にいくかが問われている。



広島商工会議所

〒730-8510 広島市中区基町5-44
E-mail hiroshima@hiroshimacci.or.jp

メッセージ



中国経済産業局長
井 辺 國 夫 氏

広島商工会議所の創立120周年を心からお慶び申し上げます。貴所におかれましては、明治24年の創立以来、120年の長きにわたり、地域の総合経済団体として広島市の商工業の基盤づくりと発展に精力的に取り組んでこられました。この間、常に時代を先取りし、リーダーシップを発揮された歴代の会頭、役員の皆様方の御努力に対し、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げる次第です。

特に、戦後の広島市の復興の過程では、会員の強い意欲と飽くなき努力をもって産業を興し都市の集積を高められ、その後も政令指定都市への成長、中国地域の中心となる大都市への発展に貢献してこられました。最近では、新広島市民球場(MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島)の建設や、2013年に広島において開催されることとなった全国菓子大博覧会の誘致にあたっての貴所の御活躍は記憶に新しいところです。

また、貴所には経済産業政策にも積極的にご協力いただいており、特に中小企業再生支援協議会の運営や事業引継ぎ相談窓口の設置などの取り組みは、会員企業のみならず広島地域の中小企業の発展につながっています。当局といたしましても、貴所と引き続き連携を強化し、地域の発展に全力を尽くす所存です。

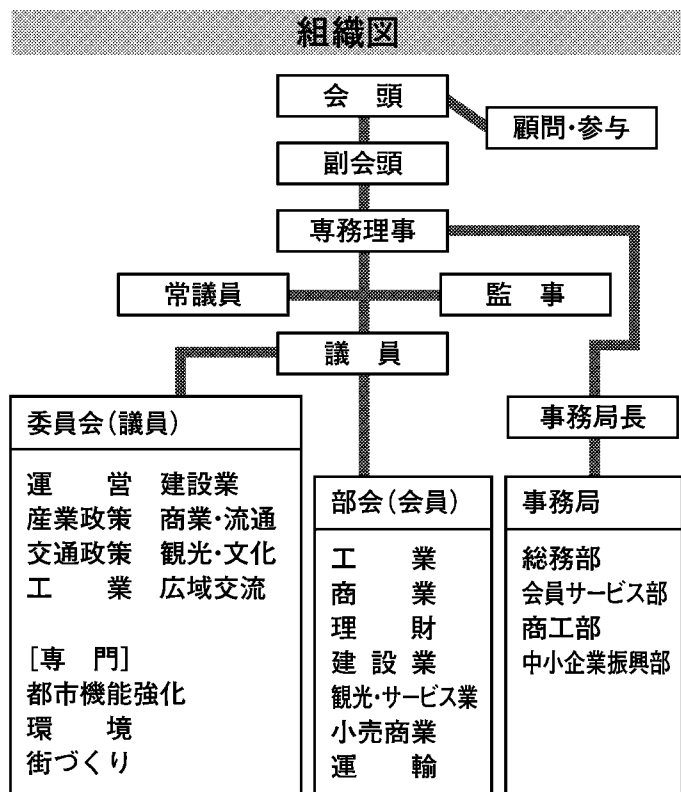
終わりに、広島商工会議所の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝、御活躍を祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

広島商工会議所 役員

会頭	深山 英樹	広島ガス	代表取締役会長
副会頭	山本 勝治	マツダ	特別顧問
副会頭	小畑 博文	中国電力	取締役副社長
副会頭	蔵田 和樹	広島銀行	専務取締役
副会頭	伊藤 學人	イトー	代表取締役社長
副会頭	佐々木尉文	お多福グループ	会長

広島商工会議所 創立120周年記念式典

日時	平成23年10月18日(火) 14:00~18:00
場所	広島国際会議場(広島市中区中島町1-5)
内容	(記念式典) 第一部 式典 [14:00~15:10] 第二部 記念講演 [15:20~16:30] 演題 「歴史に学ぶことの大切さ」 講師 作家 諸田 玲子氏 (祝賀会) [16:50~18:00]



祝 広島商工会議所120周年

三建産業株式会社

代表取締役社長 万 代 峻
〒731-3169 広島市安佐南区伴西3-1-2
TEL 082-849-6790 FAX 082-849-6890
http://www.sanken-sangyo.co.jp

株式会社 ナミカル山本

代表取締役社長 山 本 正 登
〒731-5121 広島市佐伯区五日市町美鈴園17-5
TEL 0829-30-0887 FAX 0829-37-2770
http://www.chemical-y.co.jp

株式会社 シンコー

取締役社長 筒 井 幹 治
〒732-0802 広島市南区大州5-7-21
TEL 082-508-1000 FAX 082-508-1020
URL http://www.shinkohir.co.jp/

株式会社 日立中国ソリューションズ

取締役社長 荒 尾 辰 之
〒730-0013 広島市中区八丁堀3番33号(広島ビジネスタワー)
TEL 082-511-8011 FAX 082-511-8099
http://www.hcu.co.jp/

戸田工業株式会社

代表取締役社長 戸 田 俊 行
〒739-0652 広島県大竹市明治新聞1-4
TEL 0827-57-0055 FAX 0827-57-0066
http://www.todakogyo.co.jp/

株式会社 向井製作所

代表取締役社長 向 井 裕 一
〒730-3362 広島市安佐北区安佐町久地519-2
TEL 082-837-1600 FAX 082-837-3200
http://www.seruken-mukai.com/

株式会社 山豊

代表取締役社長 山 本 ちくま
〒731-3196 広島市安佐南区沼田町伴79-2
TEL 082-848-7778 FAX 082-848-2334
http://www.yamatoyo.co.jp

株式会社 江波五佐所

取締役社長 香 口 英 治
〒730-0844 広島市南区出島2丁目11-21
TEL 082-251-9245 FAX 082-251-7490
http://www.ebakou.co.jp

株式会社 キーレックス KEYLEX CORPORATION

代表取締役社長 瀬 濤 康 寛
〒736-0055 広島県安芸郡海田町南明神町2-51
TEL 082-822-2141 FAX 082-822-6246
URL http://keylex.jp

広島トヨタ

代表取締役社長 藤 井 一 裕
〒730-8630 広島市中区広瀬北町2番24号
TEL 082-291-1000 FAX 082-293-0065
http://www.hiroshima-toyota.co.jp/

広島市信用組合

理事長 山 本 明 弘
〒730-0036 広島市中区袋町3-17
TEL 082-248-1171 FAX 082-240-2120
http://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/

株式会社 紀陽

代表取締役社長 寒 川 起 佳
〒730-0844 広島市中区舟入幸町1-9
TEL 082-292-2111 FAX 082-292-5497